

平成17年2月3日

各位

**アイコム株式会社**  
(コード番号 6820 東証・大証一部)  
問合せ先 専務取締役経理部長 福井 勉  
電話番号 (06)6793-5301

### 業績予想の修正に関するお知らせ

平成16年5月20日に発表いたしました平成17年3月期(平成16年4月1日～平成17年3月31日)の業績予想を下記の通り修正いたします。

#### 記

1.平成17年3月期業績予想数値の修正(平成16年4月1日～平成17年3月31日)

(ア)連結業績予想

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A) (平成16年5月20日発表)	27,750	3,330	3,150	1,980
今回修正予想(B)	29,000	4,000	3,700	2,400
増減額(B-A)	1,250	670	550	420
増減率(%)	4.5%	20.1%	17.5%	21.2%
前期(平成16年3月期)実績	26,145	3,302	2,875	1,549

(イ)単体業績予想

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A) (平成16年5月20日発表)	24,800	2,480	2,550	1,620
今回修正予想(B)	25,000	2,800	2,700	1,700
増減額(B-A)	200	320	150	80
増減率(%)	0.8%	12.9%	5.9%	4.9%
前期(平成16年3月期)実績	23,383	2,501	2,251	1,380

#### 2.修正理由

平成17年1月12日に「米国子会社での大口受注に関するお知らせ」を発表いたしました。当期業績に与える影響額については、発表いたしておりませんでした。現時点において見込めるその影響額を加味し、平成16年5月20日に発表いたしました平成17年3月期の業績予想数値の修正を行うものです。

今回の大口受注も含んで無線機事業の売上は、順調に推移しております。しかし、国内市場のみをターゲットとしておりますコンピュータ事業は、損益面は改善しておりますが売上面においては商品卸売りの政策的縮小はあるものの、対前年比においても減収が予想されます。

損益面におきましては、製品売上高の増加による操業度アップ、商品売上減少・製品売上増加によるプロダクトミックス等により利益率の上昇が見込める反面、円高傾向による損益の圧縮要因を加味し、現時点では上記の業績を見込んでおります。

(注) この発表文に記載しております予想数値は、現時点で入手可能な情報による判断及び仮定により算出しております。従いまして、予想に内在する不確定要因により、実際の数値は当該予想とは異なる場合がありますので予めご承知願います。

以上